

1・2・3

特別支援教育だより No.1

～すべての子どもに、どのクラスでも～

「仲間とつながり合い、支え合う関係づくりを進め、
安心感の中で、どの子にとってもやさしくて、わかる、できる学習を目指す」
.....それが、吉田西小の特別支援教育です。

何らかの困難や困り感を抱えながらがんばっているすべての子どもたちに、よりよい援助を提供できるように、具体的な取組を行っています。

がんばっているのに、うまくできないな

いつもそわそわして、落ち着きがない。

年齢の割に妙に大人びている。

整理整頓が苦手で
忘れ物も多い。

集中力がなく、
気が散りやすい。

極端に不器用で、
運動がぎこちない。

カッとないやすい。

自分が悪いのに、
反省心が薄く、意欲がない。

興味があるものにすぐに
とびつき、待てない。

一対一では指示は通るが、
集団では通らない。

よく話すが、話がとんだい、
ずれたりする。

音読では、同じ行を読んだり
行をとぼす。

過敏な感覚がある。

例えば、視力が低下した人はメガネをかけます。その子にあった方法があります。

視力が低下した人が裸眼で見ようと努力し続けても疲れるだけですが、メガネをかけることで、見えにくさは改善され、それと同時にできることが増え様々な可能性が開けてきます。「努力してもなかなか上手いいかない」という経験は誰にでもあることですが、ただがむしやりに「がんばる」だけでは解決しない場合もあります。その子の困難さに合った適切な支援や手立てを行うだけで、今まで以上の成長を期待できるのです。

学校全体でお子さんを見守っていきます！

子ども達それぞれのつまずきや困難さは違います。子ども達一人一人が生き生きと活動できるように、どのような支援が必要かそして工夫することはできないかという視点のもと学校全体で特別支援教育を進めています。

保護者の方とも一緒に相談させていただき学級担任と共に連携を図って生きたいと考えています。ご家庭でも、何かお気づきの点がございましたら、学級担任までご連絡ください。



- 特別支援教育コーディネーター（発達、学習・行動面の困難などの相談）： 福島久子
 - 市学校教育サポートセンター・スクールカウンセラーコーディネーター
（心の問題、子育ての悩み、外部の相談機関等の利用）： 坂本美保
 - いじめ・不適切な指導等担当： 教頭 橋本俊明 ， 辻 泰臣
- ※学校以外では、「下野市学校教育サポートセンター」0285-52-1140（直通）も利用できます。